2回目の農林水産大臣賞を受賞しました！

令和5年度第62回「全国林業経営推奨行事」（公益社団法人大日本山林会主催）において、長崎南部森林組合諫早支所が、最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。長崎南部森林組合としては、令和2年度第59回の大村支所の大臣賞と合わせて2回目の受賞となりました。

この行事は、森林の適正な管理並びに林業の技術・経営の改善に努め、森林の有する多面的機能の発揮及び林業の持続的かつ健全な発展に寄与している森林の管理経営体を表彰するものです。今回は農林水産大臣賞8件、林野庁長官賞16件、大日本山林会会長賞に4件の受賞となりました。

賞状伝達贈呈式は11月2日に東京都内のイイノホールで、大日本山林会の総裁 秋篠宮皇嗣殿下 がご臨席され挙行されました。式典には田中組合長と鶴田支所長が出席しました。
式典の進行司会は 2023 ミス日本みどりの大使の上村さや香さんでした。

式典の最後に、秋篠宮皇嗣殿下が舞台から受賞席へ移られて、受賞者一人ひとりにお言葉を賜り、緊張・恐縮しながら返答させていただき、大変光栄なひと時となりました。

記念撮影は、秋篠宮皇嗣殿下が最前列中央に、大臣賞受賞者は殿下の左右に座りました。

諫早支所が受賞となった特徴的な取り組みは以下の通りです。

・森林所有者に対し、施業内容や必要経費を明らかにした「森林施業プラン書」を提示し、信頼関係を築き、受託面積の拡大を図っている。
・高性能林業機械と路網を効率的に組み合わせた作業システムにより省力化やコスト縮減が図られ、森林所有者の収益増加と作業員の森林技術員の所得向上に貢献している。取り組みは、林野庁から全国の先進事例として紹介された。
・担い手の確保・育成に力を入れており、インターンシップの受け入れや地元の農業高校の森林学習・機械操作実習に積極的に取り組んでいる。
・地域の間伐林地残材を「木の駅プロジェクト」の会員に提供し、森林資源の有効利用と地域経済活性化に貢献している。

受賞式典後は祝賀会場に移り、大日本山林会関係者の祝辞や 2023 ミス日本みどりの大使の上村さや香さんが能登ヒバでできた国産ギターでの弾き語りがありました。

受賞者の経営内容については、大日本山林会から、毎年、『選ばれた林業経営』として冊子にまとめられ出版されています。

全国林業経営推奨行事は農林水産祭へ参加しており、農林水産大臣賞受賞者の中から天皇杯が授与されますが、残念ながらその選からは漏れました。

お言葉を述べられる総裁 秋篠宮皇嗣殿下（大日本山林会 HP より）

秋篠宮皇嗣殿下からお言葉を賜りました

賞状
林業経営
長崎南部森林組合諫早支所殿
あなたの出品財は第六十二回農林水産祭参加の公益社団法人大日本山林会主催全国林業経営推奨行事において特に優秀と認められたのでこれを賞します
令和五年六月三十日
農林水産大臣 野村哲郎
長崎南部森林組合 諫早支所

賞状
林業経営
長崎南部森林組合諫早支所殿
あなたの出品財は第六十二回農林水産祭参加の公益社団法人大日本山林会主催全国林業経営推奨行事において特に優秀と認められたのでこれを賞します
令和五年六月三十日
農林水産大臣 野村哲郎

祝賀会では 「ミスみどりの大使」上村さや香さん　が国産ギターで弾き語り